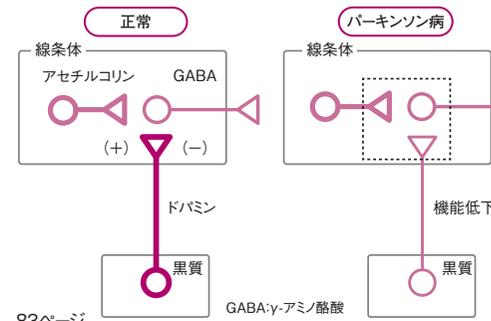


『新訂版 クイックマスター薬理学』第1版第1刷 正誤表

『新訂版 クイックマスター薬理学』第1版第1刷(2013年3月15日発行)につきまして、以下のとおり、誤りならびに修正箇所がありました。ここにお詫びするとともに、訂正させていただきます。 2014年1月 サイオ出版

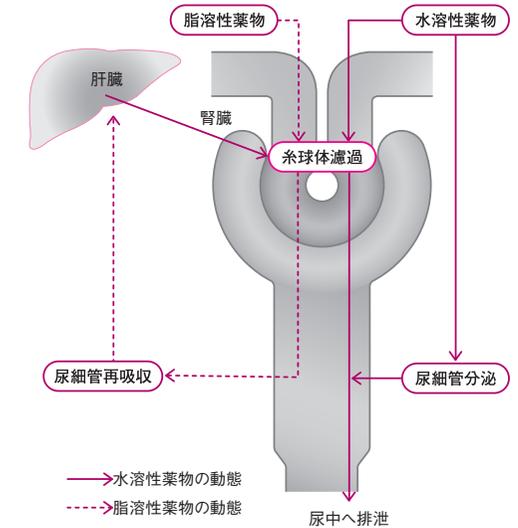
頁	訂正箇所	誤	正
15	下から2行目	、現在のもの第15改正日本薬局方(平成18年4月公布)。	、現在のもの第16改正日本薬局方(平成23年4月公布)。
15	NOTE 製品表示の実際例	エビネフリン注射薬	アドレナリン注射薬
19	上から1行目	(本文の欠落)	多く薬物は生体内の特定の受容体、すなわち薬物受容体
66	表2-4「臨床応用」上から3行目	昇降薬	昇圧薬
66	表2-4「臨床応用」上から5行目	昇降薬、鼻充血除去、散瞳薬	昇圧薬、鼻充血除去、散瞳薬
67	表2-7「臨床応用」上から1行目	麻酔前予薬、散瞳(数日間)、……	麻酔前与薬、散瞳(数日間)、……
67	表2-7「臨床応用」上から3行目	麻酔前予薬	麻酔前与薬
87	表3-9 フェンタニル	鎮痛効果はモルヒネの1/10	鎮痛効果はモルヒネの100倍
92	上から3行目 見出し	炭酸リチウム(リーマース)	炭酸リチウム(リマース)
94	抗認知症薬 薬品名	ドノベジル(アリセプト)	ドネベジル(アリセプト)
124	表5-10 表中	ブラバスタチン アルトバスタチン	プラバスタチン アトルバスタチン
130	A9 上から1行目	1:カルシウムイオンの細胞内流入…	1:カルシウムイオンの細胞内流入…
138	下から3行目	エビネフリンの出血局所……	アドレナリンの出血局所……
140	A7 解答	A7 4	A7 1
143	図7-2 図中のキャプション	麻酔性 非麻酔性	麻薬性 非麻薬性
143	図7-2 図中のキャプション	ナジコン	メジコン
152	図8-3 図中の点線部分	攻撃因子	防御因子
155	図8-6 図中のキャプション	腸収れん作用薬 粘液保護作用	腸収れん薬 乳酸菌製剤
158	Q3 設問	4. 塩類下剤	4. 塩類下剤
158	Q3 解答	A3 1	A3 4
160	表9-2 表中「臨床応用」	時痛促進、分娩誘発……	陣痛促進、分娩誘発……
161	表9-2 薬物名	フルタミド(アモトリール) クロルフェミン(クロルミッド)	フルタミド(オダイン) クロルフェミン(クロミッド)
161	本文下から5行目	通常、月経周期4週4間に従い、3週3間服用し……	通常、月経周期4週に従い、3週服用し……
165	表10-2 ビタミンB12	(シアノコバラミ)	(シアノコバラミン)
172	図10-3 図中キャプション	アルカボース ポリリボース	アカルボース ポグリボース
174	Q3 設問	1.甲状腺ホルモン…… 2.副腎皮質グルココルチコイド…… 3.インスリン…… 4.アルドステロン……	㊸甲状腺ホルモン…… ㊹副腎皮質グルココルチコイド…… ㊺インスリン…… ㊻アルドステロン……
203	表12-1 分子標的薬	イマニチブ ゲフィニチブ	イマチニブ ゲフィチニブ

四角の点線部分が抜けていました。点線部分は下記のとおりです。



83ページ 図3-6 黒質-線条体におけるドパミンおよびアセチルコリン作動薬の相互関係

肝臓から糸球体濾過に向けて矢印(水溶性薬物の動態)が入ります。



35ページ 図1-19 薬物代謝と排泄の関係

166ページ 表10-3 ホルモンの欠乏症と過剰症

ホルモン名	欠乏症	過剰症
下垂体前葉ホルモン		
成長ホルモン(GH)	小人症	巨人症、末端肥大症
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	基礎代謝低下	
副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	シモンズ病	クッシング病
下垂体後葉ホルモン		
抗利尿ホルモン(ADH)	尿崩症	
オキシトシン	陣痛微弱	
甲状腺ホルモン(L-チロキシン)	クレチン病	バセドウ病
	粘液水腫	粘液水腫
上皮小体ホルモン(パラソルモン)	テタニー	線維性骨炎
膵臓ホルモン(インスリン)	糖尿病	
副腎皮質ホルモン(糖質コルチコイド)	アジソン病	クッシング病
(鉱質コルチコイド)	アジソン病	アルドステロン症
精巣ホルモン(テストステロン)	類宦官症	
卵巣ホルモン(エストラジオール)	性器発育不全	
黄体ホルモン(プロゲステロン)	不妊症	

過剰症の表記のずれがありました。正しくは左表のとおりです。